

アンプはオーディオ再生系において優等生と言えます。純電気系であるために解析は最も進み、総合歪率は-100dB (=0.001%) 以下という最も低いオーダー。ところが同一の歪率を示すアンプでも実際に比較試聴すると大幅な音質の差異が認められるという事実は……? ここにそれを解き明かすひとつのカギがあります。使用パーツ(抵抗、コンデンサなど)の特性のバラツキです。同一規格のパーツでも材質と製造方法の差によって歪率が-120dB (=0.00001%) から-160dB (=0.000001%) に分布している事例もありま

す。これは、ほとんど意識するには及ばない低いオーダーですが、そのパーツをひとつ換えただけで音質の差となって実際には現われてしまいます。スタックスのイヤースピーカー用ドライバーユニット SRM-1/MK-2、(Professional) は《高忠実度》再生にかかわる条件をひとつひとつ着実に克服。スタックスのお家芸A級動作DCアンプという回路理念を基にパーツを徹底的に吟味・検討、●抵抗にはその素材に純粋な抵抗体のみを求めたディスティーション・レス抵抗。●線材には広帯域にわたって位相が乱れない、線形巨大

結晶無酸素銅線を採用することにより可能な限り(入力=出力)のSRM-1/MK-2、(Professional)。歪感の絶無、解像力の鋭さ、情報量の豊さ、数々の試作、試聴を重ね的確なパーツ選びからHi-Fiの本筋をみごとに実現したのです。

ますますハイクオリティ化するミュージック・ソースに余裕をもって対応していくSR- $\Lambda$ 、ダイムラー・ベント社の要望により開発されたSR- $\Lambda$  Professional、そのほかスタックスのイヤースピーカ群は高性能ドライバーユニットSRM-1/MK-2、(Professional)によって能力をフルに発揮します。

規格(SR- $\Lambda$  Professional) ●形式/ハイバイアス・コンデンサ型 ●駆動方式/プッシュプル ●周波数特性/8-50000Hz ●インピーダンス/122k $\Omega$  (10kHz) ●イヤードット/ソフトレザ(交換可能) ●コード/2.5m6芯低容量平行コード ●重量/325g(本体のみ)  
[SRM-1/MK-2 Professional] ●周波数特性/DC-20kHz $\pm$ 1dB ●高調波歪率/0.05%(1kHz, 100V) ●入力インピーダンス/50k $\Omega$  ●入力レベル/100mV ●最大出力電圧/370V (1kHz) ●バイアス電圧/580V, 220V ●消費電力/33W ●寸法/150(W) x 87(H) x 370(D)mm ●重量/2kg

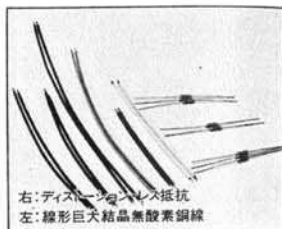
ハイバイアス型イヤースピーカーシステム

SR- $\Lambda$ Professional	¥32,000
SRM-1/MK-2 Professional	¥55,000
SR- $\Lambda$ 標準仕様	¥28,000
SRM-1/MK-2 標準仕様	¥47,000

聴こえる技術

# STAX

カタログご希望の方はスタックス工業株式会社 AA 係、平354 埼玉三芳町上富430 ☎0492-58-3988(株) 東京試験室(毎週日曜日PM 2:00 - ☎03-981-1221)



右:ディスティーション・レス抵抗  
左:線形巨大結晶無酸素銅線

「演出拒否」  
あるがままの世界をスタックスから。

セルフバイアス方式コンデンサスピーカキット  
EK-1/MK-2 ..... ¥49,800(1台)